

# ヘナ製品のご使用方法

原料にナンバンアイ葉（インディゴ）を含まない製品の使用法です。  
対象製品：ヘナ1番、2番、5番、22番、25番、ヘナシルキーなど

## 対象のヘナ製品

- かの子のハープヘナ 1番
- かの子のハープヘナ 2番
- かの子のハープヘナ 5番
- かの子のハールヘナ 22番
- かの子のハールヘナ 25番
- かの子のハナシルキー



私の白髪をヘナ製品で染めてみます



粉を80度のお湯で溶かさマヨネーズほどの固さ髪は軽く濡らしておく



軽く頭皮マッサージ白髪から塗り始める髪をしっかりと覆う



最後に揉み込みラップとタオルを巻いて保温



お湯で溶かしてから丁寧に洗い流す肌の強い方は湯すぎだけで◎

髪色を落ち着かせたい方はつづけて「インディゴ」をご使用ください。

裏面

## 準備

Things Prepare

- お湯 (80℃前後)
- 溶きボウル 2個
- かき混ぜスプーン
- タオル
- ラップ
- コットン
- ハケブラシ
- ケープ
- 手袋

- 容器を二つご用意ください。ヘナを溶く容器とその容器を湯せんするものです。ペーストの温度を下げないように使用します。
- タオルは濡らして絞っておきます。肌についたヘナを拭き取るために使用します。
- コットンは、もみあげなどの染まりにくい部分にペーストを貼り付けるために使用します。無い場合はティッシュペーパーを短冊に折って使用します。

YouTube 参考動画



WEB・PIAHOMEPAGE → 使用方法ページ掲載

## ヘナの塗り方

## 使用量

Powder Quantity

- very Short 50g
- Short 80g
- Medium 100g
- Long 130g

毛量が多い方、毛の太い方はパウダー量を増やしてください。

### POINT

パック前の髪について

若干、湿った髪の方が染まりが良いです。オイルマッサージをしないでヘナパックをする方は髪を濡らして、水気を軽く拭き取ります。整髪料が付いているときは洗い落としてください。

## 1

### ペースト作り 溶き方

くぼみを作り 80℃のお湯を少しずつ注ぎます。



パウダーの中心部にくぼみを作り、そこにお湯を少しずつ注ぎます。内側から外側に向かって溶いていきます。ダマが残らないようにしっかりと混ぜます。お湯を入れすぎないようにご注意ください。加えるお湯の量はペースト 50g に対して約 150cc が目安です。溶き始めは 100cc までを注ぎ少しずつ混ぜてください。



よく混ぜて適温まで冷めたら塗り始めましょう。適度な固さのペーストになったら、体温程度まで冷めます。(冬場は) ペーストの温度が冷たくなりすぎると発色が悪くなりますので、湯せんをしながら適温を維持してください。

### POINT お湯の温度について

そそぐお湯の温度によって発色効果のピーク（良く染まるタイミング）が異なります。使用を始める予定に合わせてお湯の温度を調節してください。

溶いてスグに使用するなら 80度のお湯でパウダーを溶きます



6時間後に使用するなら 50度のお湯で溶きます。少し固めに溶いて、使用の直前に熱いお湯を加えてちょうど良い温度にしましょう。

### POINT ペーストの固さについて

マヨネーズぐらいの固さが理想です。ペーストが柔らかすぎると髪から剥がれて染まりが悪くなります。

### POINT ペーストの温度について

容器を湯せんしながらご使用ください。温度を人肌程度に保つことにより発色が良くなります。

### POINT 白髪から塗り始める

白髪の部位と量を確認しておきます。白髪から塗り始めてしっかりと染めましょう。

## 2

### 頭皮 マッサージ

ヘナパックの前に頭皮マッサージを行います。

アムラオイルまたはリリーフオイル適量を指先に取り頭皮マッサージを行います。指の腹で頭皮全体をマッサージしましょう。血行が良くなると共に、頭皮温度が上がりヘナの発色が良くなります。次に皮膚についたヘナを拭き取りやすくするために、おでこ、髪の生え際、耳、耳の後ろ、えりあしにオイルを塗っておきます。  
※髪のオイルは洗い流さずに、そのままヘナパックを行います。(ピアの植物オイルはヘナの発色を阻害しない特別なオイルです)



ピアのヘナは 植物 100%の安心成分。ゆっくりと丁寧に塗りましょう。

## 3

### 塗り方



白髪のある方は、白髪の根元から塗り始めましょう。上図のような間隔で髪をコーム分けしながらヘナを根元に置き頭皮に塗りながら、すりこみを同時に行ってください。

次に髪全体にヘナを塗ります。塗り終えた髪から頭頂部方向へ寄せ上げます。ロングの方は、ねじりながら巻くと安定します。この作業によりサイドの髪が現われて塗りやすくなります。

全体的に塗り終えたら塗りムラを防ぐために揉み込みを行います。生えざわ、こめかみ、もみあげは入念に揉み込んでください。揉み込むほど、色素が深く入り込んで発色が良くなります。

揉み込みで崩れた髪をもう一度束ねます。空気を抜くように押しつぶしながらトップ方向へまとめます。髪の短い方は、毛並みの方向に空気を抜いて行きましょう。

肌についたヘナを拭き取ります。次にコットンにペーストを塗り、染まりにくい部位に貼り付けます。



## 4

### パック時間

ラップとタオルを巻いて終了です。



60分

痛みなどが出た場合はスグに洗い流して使用を中止してください。

### POINT

髪質やコンディションによって発色に個人差があります。

染まりにくい シリコンなどでコートされている髪 整髪料がついている髪



黒髪にヘナを使用した場合、仕上がりの髪色には個人差があります。傷んだ髪ほどキューティクルコートが開いているためヘナ色素がより多く吸着されます。

## 5

### 洗髪

ヘナをよく洗い流してください。

シャワーで溶かすようにヘナをすべて洗い落とし、良く湯すぎを行ってください。肌についたヘナは石けん等を使用してしっかりと洗い落とします。その後は、いつものシャンプー（コンディショナー）で洗髪をしてください。ヘナの香りや色落ちが気にならない方は、シャンプーを使用せずに湯すぎだけの洗髪をお勧めします。(落とし過ぎないことにより効果が高まります) お風呂上りには、タオルドライした髪に数滴のアムラオイルまたはリリーフオイルを髪全体に伸ばします。髪の保湿力を高め、ドライヤーの熱から髪を守ります。髪色を落ちつけたい方は、続けて「インディゴ製品」をご使用ください。

### POINT

髪色は 48 時間後まで変化します。



白髪が褐色に染まりました。続けてインディゴを塗って落ち着いた髪色にします

